

「ふるなび」運営企業からの 企業版ふるさと納税第1号は燕市に！

－ 東京と燕市を結んでオンライン授与式を開催します －

このたび、ふるさと納税支援サイト「ふるなび」の運営をしている、東京都の株式会社アイモバイル様の企業版ふるさと納税第1号として燕市に100万円の寄附をいただくこととなりました。感謝の意を表し、感染拡大防止のため東京と燕市を結んだオンラインで感謝状の授与式を行います。

いただいた寄附は、災害時の避難所における新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するために、パーティション等を整備する事業に活用します。

【感謝状の贈呈】

- 1.日 時：6月12日（金） 午前11時から
- 2.場 所：燕市役所 会議室301
- 3.実施方法：オンライン
- 4.出席者：株式会社アイモバイル 事業企画本部・本部長 加藤 様
燕市 鈴木市長

株式会社アイモバイル

所在地：東京都渋谷区

事業内容：アドネットワーク広告事業、動画広告事業、アフィリエイト広告事業、
メディアソリューション事業、ふるさと納税事業（ふるなび）等

【事業の概要】

- 1.内 容：避難所にパーティション等を設置し、感染症の拡大防止を図る
- 2.事業費：3,158千円
- 3.内 訳：段ボールパーティション 300セット
テント式パーティション 15セット
非接触型体温計 100個

【その他】

オンライン贈呈式は取材可能です。



「燕市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の推進にあたり、企業版ふるさと納税を募っておりますが、上記のとおり、寄附をいただきましたことをご報告いたします。
来年度には、審議会にて効果検証を行う予定となっておりますのでご承知おきください。